

御蔵島村 議会だより

編集・発行

御蔵島村議会
「議会だより」編集委員会
TEL8-2121
FAX8-2239



東京都消防操法大会

掲 載 記 事

- 1 議長頭文
- 2 第3回定例会について
 - 1) 議 決 事 項
 - 2) 一 般 質 問
 - 3) 主 な 質 疑
- 3 議会予定等

平成22年10月19日

頭 文

議長 栗本 道雄

暑かった今年の夏もようやく終わり、過ごしやすい季節になりました。10月下旬の「先祖祭り」後に通過した台風12号は雨・風はさほどひどくなりませんが海上は時化、4日間の定期船全便欠航と漁船や港に被害をもたらしました。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言うことわざがありますが、災害に備える準備や心を忘れないようにしたいものです。

9月定例議会では平成21年度決算と各会計の補正予算が審議され可決されました。

定例議会開催前の全員協議会では、議員の兼業禁止（地方自治法第92条-2）について話し合われました。御蔵島の議員は残念ながら議員だけで生計を立てている者は居らず他に仕事をしながらの議員活動となっています。

地方自治法第92条-2では、我々議員は、村が経営する御蔵荘や産業センター、御蔵会館など、また村と契約してその管理運営をするエビネ公園や航路事業の契約者及び村から補助金をもらって運営されている（補助金の額、割合にもよります）団体などの代表にはなれない、またはふさわしくないことになっています。

ただしそういった施設の単純に作業員としては働けることで全員協議会では認識を統一しました。今後、住民から誤解を招かないように議員1人1人、村民の代表としての活動や仕事をして行きます。

去る10月2日頃村内の水道水が濁る事態が一部地域で起こりました。原因や対策の詳細は報告を受けていませんが、水道水に異物が混入することはあってはならないことなので、今後の対策を村と共に検討して行きますが、住民の方々もこういった場合直ちに村などへの連絡をお願いします。

昨年度の村議会行政視察は青ヶ島へ訪問させて頂きました。本年度は10月下旬に利島村を予定しています。また11月下旬には青ヶ島村から議員団の御蔵島訪問が予定されています。小離島3島は抱える問題や課題も多く、また似ていますので交流を深め共通した問題に一致団結していれば大きな力になります。

さて、ご存知とは思いますが総務課長が病気の為、長期休養を余儀なくされています。村では以前より副村長の人材を東京都にお願いしていますが、未だに見つかっていません。総務課長の不在が住民サービスの低下につながらないように、議会としても取り組んで参ります。その一方総務課長の1日も早い病気の回復と職場復帰を願います。

平成22年第3回定例会 議決事項

平成22年第3回定例村議会が、9月14日(火)から開会され、21年度決算10件22年度補正予算10件、を議決しました。議決された議案は、次の通りです。

〔決算〕平成21年度

(単位：円)

会計名	歳入	歳出	差引残額
一般会計	1,032,274,724	1,017,625,375	14,649,349
航路会計	53,081,032	46,175,836	6,905,196
産業センター会計	21,340,799	17,660,535	3,680,264
会館会計	14,505,024	14,391,564	113,460
宿泊施設会計	36,973,189	36,791,967	181,222
簡易水道会計	20,218,123	20,116,822	101,301
国保会計(事業)	69,168,493	62,471,688	6,696,805
〃(直診)	82,319,686	78,679,991	3,639,695
老保〔医療〕会計	691,781	684,624	7,154
介護保険会計(事業)	20,273,095	20,185,397	87,698
〃(サービス)	1,279,933	1,085,678	194,255
後期高齢者医会計	4,608,797	4,562,377	46,420

〔補正予算〕平成22年度

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計(2回)	950,448	61,275	1,011,723
航路会計(1回)	67,008	1,800	68,808
産業センター会計(1回)	29,185	1,134	30,319
御蔵会館会計(1回)	14,576	0	14,576
宿泊施設会計(1回)	38,086	△1,101	36,985
簡易水道会計(1回)	11,615	0	11,615
国保会計(事業)(1回)	64,337	9,576	73,913
〃(直診)(1回)	70,857	975	71,832
老保〔医療〕会計(1回)	20	△3	17
介護保険会計(事業)(1回)	22,884	△237	22,647
〃(サービス)(1回)	635	32	667
後期高齢者医療会計(1回)	5,401	0	5,401

〔その他〕

- 平成21年度教育委員会事務点検評価報告

一般質問

長谷川久雄 議員

住居表示について

【質問】 住居表示に関する件なのですが、この法律は昭和37年に施行されたものですが、これ

だけ出入りが激しくなってきましたと、村内の中で住居の移動があっても住所が変わらないという、ちよつとよそから見るとおかしい現象が出てきている。それと最近インターネットの普及に伴ってユーザー登録なんかする場合でも、住所に、町名は、番地はと、こういうふうに聞いてくる項目がある。基本計画が出てないのではつきりわかりませんが、これからまたさらに宅地開発とか進んできて、道路もついてきて地名がややこしくなるというおそれが生じてきている。この問題は過去にも出たというふうに聞いていますけれども、もうそろそろ御蔵島としても住居表示の施行を考えてもよろしいんじゃないかと思つて、ここであえて村長にお伺いします。

【回答】 村長 確かにご指摘のことについては、

村営住宅、それから学校の教員住宅を含めて、民間の個人の家を新築した場合にも該当するやり方として、どういう形が一番いいのかわかるのかという点も入らなければいけない。地番設定をどこから一番最初始めようかというふうなところを、やはり一度は皆さんのほう

に答申して、それをもとにして、例えば集落の中が1番になるのか、それとも今の地番を、国調番号をそのまま地番として使っていくのか。もっと細かいことまで調べていかないといけないので、それは事務局のほうと我々のほうで、もう少し具体的にどこまでできるのか調べて、それで進めていきたいと思つています。

【意見】 基本計画もここ数年出てなくてわかりませんけれども、何事にもよく村側は検討する

実行すると口では言っているんですけども、なかなかスムーズにいったためしがない。早急に基本計画も含めて、村民集会なり、地名とかそういうふうな大事なところは残し、村民と対話をしつつ早急に表示方法も何らかの方法を考えていただきたいと思つています。

黒田正道議員

御蔵会館について

【質問】 先日、会館に関するアンケートを行いました。会館は設置以来、三宅の風待ち施設、

高校進学者の寄宿舎としての役割を40年余り担ってきました。航路体制の変化により、風待ち施設としての役割がなくなつて、高校進学者の都内志向が多くなつた今、三宅の会館を持ち続ける必要性はないと考へます。会館の運営に1,500万円から1,600万円ぐらいのお金がかかっています。それを考へれば、会館をなくして高校進学者に対して

の進学援助の補助金を考へることは十分可能であると考へます。アンケートの結果の公表と、それから結果を踏まえて会館をどのようにするおつもりか、それからあわせて高校進学者への助成についてご意見を伺いたいと思つています。

【回答】 村長 会館の利用に関する調査について

は、皆さんのところに調査結果ということでは、皆さんのところに調査結果というところで報告資料としてお配りしてあると思つています。たしか私は前回のときに、12月までにこの結論を出したいというふうにお答えしていると思つています。事業基金とか補正予算とか、やはり予算を組む新年度までに検討してきたいというふうに思つています。会館の運営について東京都の補助が入つている中で、廃止してしまうと、その補助金が御蔵島には全然入らなくなつてしまいます。一概に全部、村の一般財源で賄つているということにはなりませんので、その辺も十分考へてこれからいかなうかはない。高校生が東京に行ったとき、村でも補助ということですが、現段階で国が高校生の授業料を無料化していくことになると、高校も親は一銭もかからない。ただし、島から出ていった子供たちについては、自分で住むところとか、そういうものでみんなかかってくる。もう少し慎重に検討を、会館と一緒にさせていたいただきたいというふうに思つています。

【要望】

保育料についてはいま茨城の犬子町が保育料を無料に、それから学校の給食費も無料

にする。子育てを支援するという意味から町が単独で行っている事業があります。少子化に対して子育てを支援するという意味から、現行の保育料についても、もちろん安くする、タダにする事も合わせて考えていただきたい、就学援助についても可能な限り継続して頂きたい。高校についても、もし三宅に行く子と都内に行く子がいるのであればやはりその中で格差が生まれていますので、現状で何らかのあたりで是非お願いしたいというのが要望です。

主な質疑

出張旅費について

長谷川久雄議員 御蔵というのは特殊事情なの

で、飛行機、ヘリコプターを使っちゃいけないとは言いませんけれども、最低東京から御蔵に戻る際には、台風とか特殊な事情によって船等が欠航しない限り、船で帰ってくるのが一般的、常識なんじゃないか。今までそれが曖昧になっていたみたいで、偉い人は飛行機を使って、平社員はだめだということで、ちよっとハンディあり過ぎる。大島なり羽田なり八丈なり、平然と初めからそういう計画のもとに帰ってきている。これはどう見ても不自然で、村民目線で見れば当然税金の無駄遣いになるわけですが、村長のそういう職員の指導、どうなっているのかお伺いしたい。

村長

監査を受けて、運用の中で各係でまちまちなところがあつたということで、私たち管理職以外については、全部一律の基準でするようにといいことで10月1日から全部一律の基準で指示を出して、各課に回してあります。広瀬豊彦議員 役所というのは、印鑑と日付、これがなければ書類とは言えない。流れというものをつくっていかなければ、いつまでたつても同じことをチェックされるということになりかねない。ぜひひとつチェック体制の強化を推し進めていただきたい。

子宮頸がんワクチンについて

黒田正道議員 子宮頸がんの補正が出ています。

6万円の3人分、現中学生のサーバリックスの実施だと思ふのですけれども、6カ月間期間がある。そうすると、10月に入ってからになると間に合わないの、早急に、9月中に一回目を実施するんでしょう、ただ、3人対象者だけでなく、村民にこういうことをやりますよということをぜひ周知していただきたいのと、9月中に多分一回目をやるのでしようけれども、その辺の経緯等、説明いただければ。

民生係主任 今まで子宮頸がんのワクチン接種

についてでございますが、今回の補正で子宮頸がんのワクチン代、中学生女子を対象として計上してございます。それから、この補助金の内示が先日でしたところで、この補助条件としまして、普及啓発を含めることが

ございますので、その辺の方法等事業計画精査している最中でございます。この子宮頸がんワクチン参加システムに6月かかるといふ事は承知してございますので、今月の下旬には何とか開始できるように事務処理進めたいといふふうに思っております。

カシノナガキクイムシについて

長谷川久雄議員 テレビなんかのニュースを見て

いると、カシノナガキクイムシ、これの問題が大きくなって、先日も奈良公園の近くの果樹が枯れているというニュースをやっていたばかりですけれども、七島新聞にも八丈島で11万本枯れたとかいっているけれども、先日、もう既にサンプルというか、切つたりとかしていますけれども、その結果というのはもうわかつたのですか。

産業課長補佐 二指摘のカシノナガキクイムシの

件ですが、うちのほうで最初に目撃されたのは7月23日、三宅、八丈でも発生しているということ、8月の初め支庁のほうから調査に入って、道路から見るところで200本ぐらいということ。9月1日、2日で森林総合研究所のほうから専門家が来て調査をしました。うちのほうの木を切つて、森林総合研究所のほうではカシナガがでいるという報告は受けております。これからつきましては、東京都、国の補助金を受けまして、来

月早々にはなると思いますが都の方で対策協議会を立ち上げること、その中で専門家の意見を聞きながら対策等を進めていくという事になります。

ピロリ菌について

黒田正道議員 医療費の是正のために数々の検診をやられているのは存知あげていますが、不勉強で、ピロリ菌の検査を診療所でできるって知らなかった。胃潰瘍、胃がん、8割がピロリ菌によるものだという医師もいるし、ピロリ菌を駆除すれば、胃潰瘍はゼロ、胃がんもゼロになると言うほどピロリ菌の影響が大きいと言われている。もし、ピロリ菌がそんなに影響するのであれば、検診の中にピロリ菌の検査を組み込んで、保菌者を見つけ出す、駆除することが将来の医療費の抑制につながるのであれば、健康診断の中にもピロリ菌の検査を入れていただきたい。もしくは、普段の診療所でもピロリ菌の検査ができます、というのを周知していただきたいと思います。
民生係主任 周知と広報につきましては、おっしゃるとおりだと思います。ただ、住民健康の検査項目等今年度はかたまっていきますので来年度以降また検討したいと思います。

やめんかた線について

広瀬豊彦議員 仮設手すりのことについては、もう1点、あの村道の脇道は通りにくいと、それについてどうなっているのか。

産業建設係長 手すりのほうは、今起工を上げていくところなので、これは早急に早くやれというふうに言っております。あと道の階段の手すりの部分もあわせて一緒にこの中でやっていきます。

活動報告

栗本道雄議長

- 七月七・八日 ・八丈島町議員団来島対応
- 八月四日 ・島嶼町村一部事務組合臨時会

八月五日

- ・東京都町村長及び東京都町村議会議長合同会議
- ・都予算要望活動

八月六・七日

- ・アイランドリーグ2010 (八丈島)

全議員

九月十日 全員協議会

定例議会予定

- 平成22年第四回定例議会
- 平成22年12月14日 (火) 予定
- 平成23年第一回定例議会
- 平成23年 3月10日 (木) 予定